

# くらし最優先の まともな府・市政へ

## 府民連・市対連が決起集会

「くらし最優先！  
まともな府政・大阪市政の実現へ、維新政治ノー！知事選・大阪市長選に勝利しよう」

と住民要求実現学習決起集会が7日、大阪市内で開かれ、会場いっぱい約159人が参加しました。府民要求連絡会と大阪市対策連絡会議が開いたものです。

新たな自治体建設へ、維新に奪われた8年間を取り戻すために」と題して講演しました。

中山氏は、住民投票で自民から共産、保守から革新まで幅広い共闘が成立した背景には、大阪都構想を頂点とする新自由主義的「改革」に反対する市民レベルの共同があったと指摘。新たに誕生した共闘を一時的なものにとどめず、新自由主義から地域を守り、市民生活と経済を好転させる持続的な共同に発展させ、そこに立脚した市民が主人公の自治体をつくるのが課題だと強調しました。

リレートークで、教育サービス低下が明らかかな市立特別支援学校の府への移管や保育所の民営化・統廃合、保育士の給与問題、生活保護をめぐる問題、住

奈良女子大学の中山徹教授が「一点共闘か

民レベルの共同があっ

た」と指摘。新たに誕生した共闘を一時的なものにとどめず、新自由主義から地域を守り、市民生活と経済を好転させる持続的な共同に発展させ、そこに立脚した市民が主人公の自治体をつくるのが課題だと強調しました。

吉市民病院の現地建て替えなどの実態やたたかいが報告されました。

日本共産党の朽原亮府議と山中智子大阪府議がそれぞれ府政・市政報告をしました。



まともな府政・大阪市政の実現へ奮闘しようと開かれた集会＝7日、大阪市